

9月24日から30日は

結核予防週間です！

結核は、毎年約23,000人が発病し、2,000人以上が亡くなるという日本国内最大級の感染症です。佐賀県でも、毎年約160人が発病し、うち6割以上が70歳以上の人です（過去5年間の平均）。

近年は、かつて結核がまん延していたころに感染した人（既感染者）が高齢となり、免疫力が低下して「発病」する人が増えています。

◆症状が風邪と似ているので要注意！

症状は、せき（特に、乾いたせき）、たん、微熱、だるさ、食欲不振、体重減少などです。せきが2週間以上続いたら、結核を疑って早めに医療機関へ受診してください。

◆早期発見が一番大切！年に1回は、必ず胸部X線検査を受けましょう。

医療の進歩により、結核は薬を飲めば完治できる時代です。きちんと定められた期間、薬を飲むことが大切です。

ピンクリボンキャンペーン2014

乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進する啓発キャンペーンです。

- 開催日時 10月5日(日) 12時～16時
- 開催場所 アバンセ（ホール、ギャラリー、展示コーナー）
- 開催内容 お片付けセミナー、乳がん予防啓発セミナー、ネイルハンドマッサージコーナー、眉カットコーナー、絵手紙コーナー
- 参加費 無料

9月1日から30日は「健康増進普及月間」です

1に運動 2に食事
しっかり禁煙 最後にクスリ
～健康寿命をのばしましょう～
多久市の健康寿命は
男性64.9歳、女性66.6歳です。

★お知らせ★

水痘ワクチンと高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種が10月1日から定期予防接種（無料）へ変わります。詳しくは、先月号P20や多久市ホームページで！

親子料理教室の参加者募集

この教室は、親子で調理実習したり、健康講話やクイズで楽しみます。

今回の教室のテーマは「見直そう生活習慣」です。

- 日時 ☆1回目 10/11(土)
☆2回目 12/20(土)
☆3回目 H27.1/31(土)
- 時間 各回9時～13時
- 場所 中央公民館 調理室
- 対象者・募集人数

多久っ子健診（子ども生活習慣病予防健診）を受けた小6・中1・中2・中3の子どもとその保護者、小5以上中3までの希望者14組

■参加料 無料

- 申込受付 9/16(火)～先着順
- 電話での申込 OK
- ☎75-3355



特に1歳以下

乳幼児のボタン電池の誤飲に注意！

—重症化することを知らない保護者が6割も！！—

消費者庁には、子どものボタン電池の誤飲に関する事故情報が、平成22年4月から平成26年3月末までの間に90件以上寄せられており、そのうち11件は入院することになった事例です。

ボタン電池は、誤飲時に食道にとどまり、放電の影響によってわずか1時間でも潰瘍ができて、穴が開いてしまうなどの重篤な症状を生じることがあります。また、場合によっては死に至るなど大変危険です。

【対策】

- ①どの製品にボタン電池が使用されているかチェックし、電池蓋が外れやすくなっていないか確認しましょう。
- ②家庭にある未使用または、使用済みのボタン電池は、絶対に子どもの手の届かない場所に保管しましょう。
- ③電池交換は、子どもの目の触れないところで行いましょう。
- ④万が一、飲み込んでしまったまたは、鼻の穴に入れてしまった時は、一刻も早く医療機関に行くことが重要です。すぐに救急車を手配し、その際、電池の種類や状態を伝えてください。飲んだかどうかははっきりしない場合でも必ず受診しましょう。



ボタン電池が使われている日用品・・・
玩具、ミニゲーム機、時計、タイマー、LEDライト、
体温計、家電製品のリモコン、電卓など

